

守り受け継がれてきた鎌倉を次世代につなぐ

家の前を電車が通る。生まれも育ちも鎌倉である私にとっては当たり前の風景でした。しかし、私が当たり前と感じている鎌倉は、これまでの鎌倉の人たちが築き、守り、受け継がれてきたものでした。そのバトンを次世代へ誇りをもってつなげたい。この想いで全力を注いできました。

コロナ禍において、一人ひとりの行動がすべての人につながっていることを実感しました。これは政治も同じだと信じています。ただ「政治を身近に感じて」と言うのではなく、市民に一番近い政治家であり続けたいと思います。なぜなら、私が政治を考えるきっかけとなったのは、すごく身近に感じる政治家に出会えたからです。私はこれからも自ら歩み寄り、子どもたちが「政治家になりたい」と憧れてくれる政治家を目指します。

市民・行政・議会という間柄でなく、私たちのまち鎌倉をみんなで考え、目指し、守り創っていくことが様々な課題の解決につながっていくと考えます。そんな新しい関係の指針を持ってこれからも取り組みます。

「with コロナ」の新時代、変わること・変わらないことを見つめ直し、市民の暮らしを最優先に考えて、夢ある未来の鎌倉を創ってまいります。

日向慎吾



ひなた慎吾プロフィール

- 1983年6月9日 鎌倉市腰越生まれ(37歳)
- 1989年 モンタナ幼稚園卒園
- 1996年 鎌倉市立腰越小学校卒業(少年野球:腰越Z主将)
- 1999年 鎌倉市立腰越中学校卒業(野球部:市選抜の代表選手)
- 2002年 神奈川県立鎌倉高等学校卒業(野球部:投手)
- 2006年 日本大学文理学部情報システム解析学科卒業
- 2006年 IT企業に就職。官公庁・金融系システムの開発・構築
- 2013年 鎌倉市議会議員初当選
- 2017年 鎌倉市議会議員2期目当選

観光厚生常任委員会委員長、議会広報委員会委員長
観光厚生常任委員会・総務常任委員会 連合審査会委員長
議会運営委員会委員、一般会計予算等審査特別委員会委員長
などを歴任

- ・腰越小学校同窓会(会長)
- ・鎌倉少年野球連盟(副会長)
- ・湘南早朝野球リーグ(顧問)
- ・鎌倉市ソフトボール協会(理事)
- ・日本大学鎌倉桜門会(副会長)
- ・鎌倉ガーディアンズ所属
- ・腰越ソフトボールクラブ所属
- ・小動会 会員

応援しています。

日向議員は、2期8年間、環境問題、津波や河川浸水対応をはじめとした防災対策、地域の活性化やつながり、市民に寄り添った行政手続きのあり方など、住民の皆さんと一緒に活動し、住民目線で数々の有益な政策提言を行ってこられました。特に以前、風紀が乱れていた海水浴場に対しては、現場に何度も足を運び、多くの改善点を指摘され、海水浴場の健全化に大いに貢献されました。動きが良く、信頼が厚い日向さんのような方が鎌倉の未来には必要です！



鎌倉市長 松尾 崇

〒248-0033 鎌倉市腰越 3-23-7
TEL&FAX : 32-5889
e-mail : hinata.shingo@gmail.com
ホームページ : <http://www.hinata-kamakura.com/>

討議資料



安全、安心のまち。
みんなで創る鎌倉を目指して

37歳 無所属

鎌倉市議会議員2期

しんご

ひなた慎吾

Facebook ▶ 日向慎吾

Instagram ▶ @hinata.shingo

Twitter ▶ @HinataShingo

YouTube ▶ ひなた慎吾チャンネル

1 夢ある未来のまちづくり

- 多世代が交流し、住民同士をつなぐ憩いの場や機会、遊びの空間を充実させます。
- 若い世代の希望が実現できるまちづくりを推進します。
- 「ごみが落ちていない」キレイな街を目指します。

実績

- 老人福祉センターで多世代交流を実施することを位置づける条例改正。
- 地域で集える場づくり拡大への取り組み。
- 高齢者の移動手段の確保と外出支援。
- クリーン&ガーデニング大作戦（腰越駅周辺、腰越海岸の美化活動）を毎月実施。（現在95回実施中）

4 青い海と山の緑を守る

- 子供から大人まで環境について学ぶ機会を増やします。
- 海、山、河川、街のそれぞれで環境にやさしいまちづくりを推進します。
- 海洋ごみの問題に取り組み、環境の保全につなげます。

実績

- 「鎌倉市公共の場所におけるマナーの向上に関する条例」を制定。
- 誰もが安心して利用できるファミリービーチの設置。
- 腰越海岸の堆積砂の除去。
- 漁業者が回収した海洋ごみの処理負担をなくす取り組みを実現。

2 子どもたちが育つまち

- 産前産後ケアの充実に取り組み、こころに寄り添う環境を整えます。
- 地域で見守り、明るいあいさつが飛び交うまちにします。
- 一人ひとりの個性に合わせて、自ら学び・考える力を最大限に伸ばす教育環境の充実に取り組みます。

実績

- 放課後かまくらっ子を全校設置し、学童保育の待機児童解消。
- 妊娠期からの子育て世代への包括支援。
- 身近で遊べる公園の整備。
- 特別支援学級の全校設置に向けた取り組み（小学校：16校中11校、中学校：9校中9校設置）。

5 便利で快適な街のシステム

- デジタル格差の解消を根底に置き、誰もが暮らしやすい街に向けて取り組みます。
- 時間や場所に左右されることなく手続きや相談ができる「携帯する市役所」の実現を目指します。
- AIを使った新たな地域公共交通等で、便利で快適に移動できる社会を構築します。

実績

- マイナンバーカードを利用した「住民票の写し」等のコンビニ交付。
- 引っ越し等のライフイベントごとに必要な手続きや持ち物をウェブ上で事前確認ができる「くらしの手続きガイド」を導入。
- 鎌倉市公式LINEアカウントの活用。
- 議会中継をスマホ・タブレット端末で視聴開始。

3 静かで安心のまちづくり

- 行政情報を「伝える」から「伝わる」仕組みに整備します。
- 地域防災力の強化と充実を図ります。
- 高齢者助成の利用者間の公平性を踏まえた支援、サービスを拡充します。

実績

- 鎌倉市口腔保健センターの開設。
- 運転免許証自主返納者へ助成券交付。
- 津波避難路面シートの蓄光型の設置。
- 災害ごみの処理とバックアップ体制の強化。
- 消防団の防災体制の強化。
- 違法民泊への対応。
- 腰越漁港内の照明をLED化。

